

平成28年度文化芸術による子供の育成事業
[子供 夢・アート・アカデミー]決定一覧

被派遣者氏名	日本芸術院会員の部別	分科別	都道府県・政令指定都市	実施校名	実施日
上村 淳	第一部	日本画	京都市	京都市立嵐山東小学校	12月6日(火)
			京都市	京都市立松原中学校	9月9日(金)
那波多目 功一	第一部	日本画	茨城県	日立市立中里中学校	11月15日(火)
			東京都	小平市立小平第十五小学校	12月3日(土)
			東京都	練馬区立貫井中学校	12月14日(水)
清水 達三	第一部	日本画	京都府	舞鶴市立岡田小学校	9月9日(金)
			大阪府	豊能町立東ときわ台小学校	9月30日(金)
			大阪府	河内長野市立天見小学校	11月11日(金)
			兵庫県	宝塚市立長尾南小学校	9月12日(月)
			和歌山県	和歌山市立貴志南小学校	10月7日(金)
			和歌山県	和歌山市立東山東小学校	10月28日(金)
			和歌山県	和歌山市立雑賀崎小学校	11月29日(火)
			和歌山県	橋本市立学文路小学校	9月20日(火)
京都市	京都市立石田小学校	9月26日(月)			
福田 千恵子	第一部	日本画	東京都	板橋区立中根橋小学校	11月30日(水)
福王寺 一彦	第一部	日本画	岩手県	岩手県立盛岡第四高等学校	9月30日(金)
			山形県	南陽市立荻小学校	11月29日(火)
			山形県	鶴岡市立広瀬小学校	10月7日(金)
			福島県	いわき市立桶売中学校	10月25日(火)
			栃木県	鹿沼市立北押原中学校	9月9日(金)
			埼玉県	川口市立朝日西小学校	11月9日(水)
			東京都	足立区立弘道小学校	10月19日(水)
			東京都	小平市立上宿小学校	9月13日(火)
			愛知県	愛知県立蒲郡高等学校	11月15日(火)
			岡山県	玉野市立日比小学校	9月28日(水)
			香川県	坂出市立東部小学校	11月25日(金)
			長崎県	五島市立三井楽中学校	9月21日(水)
			長崎県	平戸市立度島中学校	9月16日(金)
			大分県	豊後大野市立百枝小学校	10月21日(金)
			鹿児島県	鹿児島市立西伊敷小学校	10月14日(金)
			鹿児島県	伊佐市立湯之尾小学校	12月16日(金)
大阪市	大阪市立築港中学校	12月6日(火)			
山崎 隆夫	第一部	日本画	福島県	いわき市立大浦小学校	11月21日(月)
			福島県	天栄村立湯本小学校	11月24日(木)
奥谷 博	第一部	洋画	埼玉県	私立星野学園中学校	12月8日(木)
			神奈川県	茅ヶ崎市立浜須賀小学校	11月29日(火)
			高知県	宿毛市立片島中学校	10月24日(月)

平成28年度文化芸術による子供の育成事業
[子供 夢・アート・アカデミー]決定一覧

被派遣者氏名	日本芸術院会員の部別	分科別	都道府県・政令指定都市	実施校名	実施日
中山 忠彦	第一部	洋画	京都府	舞鶴市立和田中学校	11月15日(火)
			大分県	中津市立三保小学校	11月11日(金)
			宮崎県	都城市立高城中学校	10月26日(水)
			神戸市	神戸市立平野中学校	10月31日(月)
島田 章三	第一部	洋画	愛知県	愛知県立長久手高等学校	11月11日(金)
絹谷 幸二	第一部	洋画	福島県	会津若松市立謹教小学校	9月8日(木)
			埼玉県	桶川市立桶川小学校	10月19日(水)
			埼玉県	松伏町立松伏第二小学校	10月25日(火)
			千葉県	野田市立福田第二小学校	9月7日(水)
			東京都	新宿区立花園小学校	11月11日(金)
			東京都	西東京市立けやき小学校	9月26日(月)
			三重県	学法 津田学園中学校・高等学校	9月28日(水)
			兵庫県	兵庫県立長田商業高等学校	12月16日(金)
			兵庫県	兵庫県立明石高等学校	12月15日(木)
			奈良県	生駒市立生駒南中学校	12月2日(金)
			山口県	光市立大和中学校	10月27日(木)
			香川県	三豊市立麻小学校	9月29日(木)
			神戸市	神戸市立垂水小学校	12月16日(金)
			広島市	広島市立牛田中学校	9月30日(金)
福岡市	福岡市立金武中学校	12月5日(月)			
山本 貞	第一部	洋画	神奈川県	神奈川県立弥栄高等学校	11月7日(月)
大津 英敏	第一部	洋画	福島県	伊達市立大石小学校	9月8日(木)
			茨城県	小美玉市立下吉影小学校	9月21日(水)
			埼玉県	三郷市立吹上小学校	11月10日(木)
			東京都	文京区立汐見小学校	12月13日(火)
			東京都	文京区立湯島小学校	9月12日(月)
			岐阜県	郡上市立大和北小学校	12月5日(月)
			兵庫県	兵庫県立尼崎高等学校	11月22日(火)
			島根県	奥出雲町立八川小学校	11月17日(木)
			徳島県	藍住町立藍住中学校	9月26日(月)
			熊本県	天草市立楠浦小学校	9月2日(金)
			宮崎県	西都市立都於郡小学校	12月1日(木)
			沖縄県	宮古島市立狩俣中学校	10月26日(水)
藤森 兼明	第一部	洋画	富山県	小矢部市立蟹谷小学校	9月12日(月)
			富山県	上市町立上市中央小学校	9月9日(金)

平成28年度文化芸術による子供の育成事業
[子供 夢・アート・アカデミー]決定一覧

被派遣者氏名	日本芸術院会員の部別	分科別	都道府県・政令指定都市	実施校名	実施日
藪野 健	第一部	洋画	東京都	府中市立若松小学校	9月6日(火)
			東京都	府中市立府中第三小学校	12月13日(火)
			東京都	早稲田大学系属 早稲田実業学校 初等部	12月16日(金)
			佐賀県	佐賀大学教育学部附属小学校	10月25日(火)
山本 文彦	第一部	洋画	茨城県	つくば市立二の宮小学校	9月7日(水)
			茨城県	茨城県立牛久米進高等学校	11月16日(水)
			静岡県	東海大学付属静岡翔洋高等学校	9月17日(土)
			徳島県	石井町石井中学校	10月27日(木)
			愛媛県	済美高等学校	11月7日(月)
			京都市	京都市立養正小学校	10月18日(火)
			神戸市	神戸市立東垂水小学校	12月16日(金)
			北九州市	北九州市立高見中学校	12月12日(月)
佐藤 哲也	第一部	洋画	神奈川県	湯河原町立東台福浦小学校	9月14日(水)
			大分県	大分市立南大分小学校	11月28日(月)
			大分県	津久見市立第一中学校	9月21日(水)
神戸 峰男	第一部	彫塑	北海道	函館三育小学校	9月7日(水)
			和歌山県	和歌山市立宮前小学校	10月20日(木)
			鹿児島県	西之表市立現和小学校	12月16日(金)
高橋 行雄	第二部	詩歌	茨城県	水戸市立堀原小学校	11月30日(水)
吉増 剛造	第二部	詩歌	神奈川県	綾瀬市立綾南小学校	11月17日(木)
			京都府	井手町立井手小学校	11月8日(火)
			岡山県	赤磐市立軽部小学校	11月22日(火)
			広島県	東広島市立吉川小学校	11月21日(月)
堤 剛	第三部	洋楽 (チェロ)	埼玉県	朝霞市立朝霞第八小学校	11月1日(火)
			東京都	昭島市立拝島第三小学校	10月11日(火)
			徳島県	美馬市立三島小学校	9月30日(金)
			堺市	堺市立深井西小学校	11月22日(火)
栗林 義信	第三部	洋楽 (声楽)	神奈川県	法政大学女子高等学校	11月17日(木)
			新潟県	新潟県立長岡聾学校	10月11日(火)
			長崎県	長崎県立松浦高等学校	12月1日(木)



日本画
上村 淳之
(本名 上村 淳)

略歴

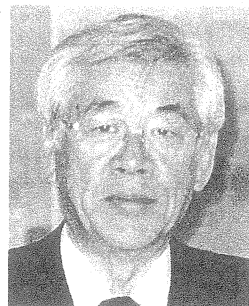
- 昭和31年 第20回新制作展「水」初入選
- 〃 34年 京都市立美術大学(現・京都市立芸術大学)美術学部日本画科専攻科修了
- 〃 41年 京都市立美術大学講師(同47年助教授、同59年教授、平成9年美術学部長、同11年副学長、同16年まで)
- 〃 43年 第32回新制作展「緋緘綬鶏」・「火鶏」新作家賞
- 〃 53年 第5回創画展「晨I」・「晨II」創画会賞
- 〃 56年 (社)創画会会員(平成17年理事長、同24年まで ※同24年一般社団法人へ移行)
- 〃 平成4年 京都市文化賞功労賞
- 〃 6年 (財)松伯美術館館長(現 ※同24年公益財団法人へ移行)
- 〃 7年 第21回創画展「雁金」日本芸術院賞
- 〃 11年 京都市文化功労者
- 〃 14年12月15日 日本芸術院会員
- 〃 17年 京都市学校歴史博物館館長
- 〃 20年 アカデミア賞
- 〃 23年 京都府文化賞特別功労賞
- 〃 〃 年 京都市特別功労賞
- 〃 〃 年 京都市特別功労賞
- 〃 〃 年 文化功労者



日本画
那波 多目 功一

略歴

- 昭和25年 第35回院展「松山」初入選
- 〃 27年 那珂湊第一高等学校卒業
- 〃 47年 松尾敏男に師事
- 〃 59年 第69回院展「うすれ日」日本美術院賞・大観賞
- 〃 60年 第40回春の院展「小春日」外務大臣賞・奨励賞
- 〃 平成2年 (財)日本美術院同人(同12年評議員、同18年理事現 ※同23年公益財団法人へ移行)
- 〃 7年 第80回院展「寂」文部大臣賞
- 〃 11年 第84回院展「富貴譜」内閣総理大臣賞
- 〃 12年 第84回院展「富貴譜」日本芸術院賞
- 〃 14年12月15日 日本芸術院会員
- 〃 17年 茨城県特別功績者
- 〃 平成20年 旭日中綬章



日本画
清水 達三

略歴

- 昭和15年 和歌山市伏虎中学校卒業
- 〃 37年 中村員以、長谷川青澄に師事
- 〃 47年 第48回院展「残雪」初入選
- 〃 57年 渡欧研修(中村員以師の推薦)バルビゾン村へ研修教回
- 〃 〃 〃 事現 ※同23年公益財団法人へ移行
- 〃 60年 和歌山市第1回文化功労賞
- 〃 〃 〃 第70回院展「浦子追憶」奨励賞(後5回)
- 〃 〃 〃 和歌山大学教育学部非常勤講師(平成12年まで)
- 〃 〃 〃 第44回春の院展「楳」外務大臣賞
- 〃 〃 〃 第76回院展「日蝕」日本美術院賞・大観賞
- 〃 〃 〃 大阪芸術大学日本画科非常勤講師(同12年まで)
- 〃 〃 〃 紀の国賛歌清水達三日本画展(於三越東京・大阪・京都・札幌)
- 〃 〃 〃 第83回院展「奥譜」文部大臣賞
- 〃 〃 〃 文化庁現代美術選抜展招待
- 〃 〃 〃 第86回院展「枯木灘」内閣総理大臣賞
- 〃 〃 〃 清水達三日本画展(東京・日本橋・難波高島屋)
- 〃 〃 〃 内閣総理大臣新官邸に「枯木灘」展示(三ヶ月)
- 〃 〃 〃 バルビゾンへの道個展(日本橋・名古屋三越)
- 〃 〃 〃 第91回院展「翠譜」恩賜賞・日本芸術院賞
- 〃 〃 〃 12月15日 日本芸術院会員
- 〃 〃 〃 和歌山県美術家協会理事長
- 〃 〃 〃 喜寿記念 清水達三展(大阪・東京・京都・横浜・米子高島屋)
- 〃 〃 〃 傘寿記念展(日本橋三越本店)
- 〃 〃 〃 紺綬褒章(後1回)
- 〃 平成16年
- 〃 27年



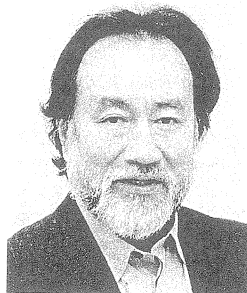
日本画
福田千恵
(本名 福田千恵子)

略歴

昭和42年 佐藤太清に師事
44年 武蔵野美術大学造形学部日本画科卒業
45年 第1回改組日展「唐箕と花」初入選
46年 第13回日展「紫陽花とテレサ」特選(後1回)
47年 文化庁現代美術選抜展出品(後3回)
48年 第20回日展審査員(後5回)
平成2年 葛飾区文化国際財団評議員(同18年まで)
4年 オーストリア友好記念制作葛飾区より委嘱
8年 第28回日展「刀匠」日展会員賞
9年 (社)日展評議員(同18年理事、同22年常務理事、同26年理事現 ※同24年公益社団法人へ移行)
10年 東京都水元公園委員会委員
11年 第31回日展「ながい夜」文部大臣賞
13年 福知山市佐藤太清賞公募美術展審査員(後毎年)
14年 サウジアラビア王国依嘱「アブドルアジズ国王」偉制作
18年 第37回日展「ピアニスト」日本芸術院賞
21年 12月 葛飾区文化芸術スポーツ功労章
24年 葛飾区政八十年第一回名誉区民
26年 市川市制施行80周年市政功労顕彰者

日本画

福王寺彦



略歴

昭和43年 福王寺法林に師事
44年 成城学園高等学校卒業
45年 第63回院展「追母影」初入選
46年 第70回院展「追母影」十一 星華奨励賞(後3回)
47年 第72回院展「フェアライン」遠雷院賞・大観賞
48年 (社)日本美術院特待(平成4年同人、同12年評議員、同23年同人現 ※同23年公益財団法人へ移行)
49年 第117回院展「月、出づる頃」院賞・大観賞
50年 文化庁買上優秀美術作品「農耕の民」
51年 第81回院展「螢」文部大臣賞
52年 同22年美術家連盟委員(同14年理事、同16年常任理事、同22年理事現 ※同24年一般社団法人へ移行)
53年 第83回院展「月の輝く夜に」内閣総理大臣賞
54年 第85回院展「月の輝く夜に」三 日本芸術院賞
55年 文化庁文化審議会著作権委員会委員(同25年委員現)
56年 日本美術著作権連合理事長(同25年まで)
57年 文芸美術国民健康保険組合会議員(同22年監事現)
58年 国立国会図書館資料デジタル化協議会協議員(同25年まで)
59年 12月 一般社団法人日本美術著作権協会代表理事・会長(同25年理事現)
平成24年 紺綬褒章(後2回)

略歴



日本画
山崎隆夫

昭和40年 第8回日展「造船所」初入選
41年 第12回全関西美術展「造船所」関展賞
42年 京都教育大学特修美術日本画専攻科卒業
43年 第4回日春展「長崎」奨励賞(後1回)
44年 第24回京展「森の印象」市長賞
45年 第4回日展「森」特選(後1回)
46年 第12回日展審査員(後6回)
47年 京都市立芸術大学美術学部日本画専攻助教授(平成4年教授、同17年名誉教授)
48年 第24回日展「海遊」会員賞
49年 (社)日展評議員(同23年理事、同25年常務理事、同26年理事現 ※同24年公益社団法人へ移行)
50年 第40回日展「沼宴」内閣総理大臣賞
51年 第42回日展「海煙」恩賜賞・日本芸術院賞
52年 24年 12月 日本芸術院会員
53年 第66回新潟日報文化賞



洋画
奥谷博

略歴

昭和41年 東京藝術大学美術学部油画科卒業(同38年専攻科修了)
独立美術協会会員(平成15年独立七十回記念展代表)
昭和42年 第1回昭和会展「ペランダの花」他(昭和会賞)
昭和44年 第1回文化庁芸術家在外研修員として渡仏(翌年まで)
昭和45年 静けさと神祕の詩「奥谷博展(神奈川県立近代美術館)
昭和46年 「奥谷博展」十景会などの作品展(芸術選奨文部大臣賞
昭和47年 「詩海」第3回宮本三郎記念賞
昭和48年 (旧)日本美術家連盟委員(同10年理事現 ※同24年一般社
昭和49年 団法人へ移行)
昭和50年 奥谷博展(兎現代の黙示録)(三重県立美術館・平塚市美術館他
昭和51年 第62回独立展「月露」第18回東郷青児美術館大賞
昭和52年 第62回独立展「月露」日本芸術院賞
昭和53年 日本芸術院会員
昭和54年 第2回独立展「月露」日本芸術院賞
昭和55年 日本中国文化交流協会常任理事(同23年評議員・常任委
昭和56年 員 ※同23年一般財団法人へ移行)
昭和57年 東京藝術大学美術学部客員教授(同16年まで)
昭和58年 宿毛市初名譽市民
昭和59年 文化庁芸術家在外研修制度四十周年記念「旅」展実行委員
昭和60年 代表(国立新美術館)
昭和61年 世界遺産条約採択35周年記念奥谷博展「訪ねた世界遺産
昭和62年 (パリ)ユネスコ本部主催「ユネスコ本部世界遺産センター」
昭和63年 「奥谷博展(高知県立美術館)
昭和64年 「奥谷博展(茨城県近代美術館・松本市美術館ほか)
昭和65年 「奥谷博展(大韓民国芸術院交流展)(日本芸術院会館)
昭和66年 「奥谷博白選展」(池田二十世紀美術館)
昭和67年 独立美術協会80年史刊行委員会代表独立美術協会80史刊行
昭和68年 エネスコ世界遺産条約採択40周年記念最終会合作品展示
昭和69年 (国立京都国際会館 主催)日本政府 協力「ユネスコ
昭和70年 世界遺産センター」
昭和71年 紺綬褒章(後3回)
文化功労者



洋画
中山忠彦

略歴

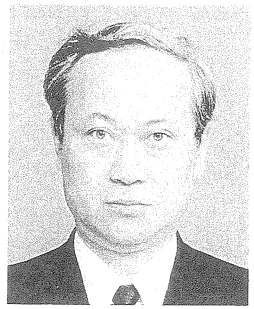
昭和28年 阿佐谷洋画研究所入所
昭和29年 伊藤清永に師事、伊藤絵画研究所入所
昭和30年 第10回日展「窓辺」初入選
昭和31年 第31回日展「裸婦」「黄衣」初入選
昭和32年 第1回改組日展「椅子に倚る」特選(後1回)
昭和33年 第56回日展「妝う」内閣総理大臣賞
昭和34年 第18回日展審査員
昭和35年 白日会常任委員(平成13年会長代行、同14年会長現)
昭和36年 第22回日展「青衣」日展会員賞
昭和37年 (旧)日展評議員(同10年理事、同11年常務理事、同13年事務局
昭和38年 長常務理事、同21年理事長、同25年常務理事、同26年理事、
昭和39年 同27年顧問現 ※同24年公益社団法人へ移行)
昭和40年 第28回日展「華粧」内閣総理大臣賞
昭和41年 第29回日展「黒扇」日本芸術院賞
昭和42年 年12月15日 日本芸術院会員
昭和43年 日本芸術院第一部長代行(現)
昭和44年 市川市名誉市民



洋画
島田章三

略歴

昭和32年 国画会展「ノイローゼ」初出品国画賞
昭和33年 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業、卒業制作「箱舟」
昭和34年 大橋賞
昭和35年 国画会会員
昭和36年 愛知県立芸術大学講師(同44年助教、同49年教授、平
昭和37年 成3年まで、同8年名誉教授、同13年学長、同18年まで)
昭和38年 第11回安井賞展「母と子のスペース」安井賞
昭和39年 読売新聞社主催第1回「日本秀作美術展」に出品、その後
昭和40年 終了まで連続25回出品
昭和41年 「炎」第3回東郷青児美術館大賞
昭和42年 「課題制作」文化庁優秀作品賞
昭和43年 「鳥からの啓示」第8回宮本三郎記念賞
昭和44年 愛知県立美術館主催「島田章三展」開催
昭和45年 「駅の人たち」日本芸術院賞
昭和46年 三重県立美術館主催「島田章三展」開催
昭和47年 名古屋市芸術特賞
昭和48年 愛知県芸術文化センター総長(同22年まで)
昭和49年 横須賀美術館初代館長(同23年まで)
昭和50年 愛知県美術館主催「島田章三展」開催
昭和51年 紺綬褒章(後1回)
昭和52年 文化功労者
昭和53年 旭日重光章



洋画 きぬめ 絹谷 幸二

略歴 昭和41年 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業(同43年大学院修了) 第34回独立展「俳句の詠術」独立賞(同46年連続受賞) 第17回安井賞展「ア」同46年渡伊モ氏の肖像」安井賞 第2回美術文化振興協会賞 第19回毎日芸術賞 第30回毎日芸術賞 平成 元 年 東京藝術大学助教授(同5年教授、同22年名誉教授) 「絹谷幸二展」(愛と生の歌び)伊勢丹美術館 長野冬季オリンピック公式ポスター原画制作 第68回独立展「蒼穹夢譚」日本芸術院賞 12月15日 日本芸術院会員 「朝美術文化振興協会理事(現 ※同26年公益財団法人へ移行) 朝古都飛鳥保存財団理事(現 ※同25年公益財団法人へ移行) イタリアを挿く絹谷幸二展」日本経済新聞社主催 外務省、イタリア大使館後援 「情熱の色」歓喜のまなざし絹谷幸二展」朝日新聞社主催 35才以下の若手芸術家顕彰する絹谷幸二賞創設(毎日新聞主催、三井物産協賛) 絹谷幸二 東京藝術大学退任記念展「東京藝術大学美術院 大坂芸術大学教授(現) 公財) 日伊協会評議員(現) 心・祈り・ふるさと日本「絹谷幸二展」(三越各店) 絹谷幸二展」宮市立一宮博物館 絹谷幸二展「飛鳥アートプロジェクト」奈良万葉ミュージアム 絹谷幸二展「豊饒なるイメーション」奈良国立美術館 美奈久・夢野辺「絹谷幸二展」(高島屋各店) 絹谷幸二展「希望のイメーション」平塚市美術館 第66回「N」日比谷文化賞 第66回「N」日比谷文化賞 文化功労者 顕彰記念(絹谷幸二展) 三越各店 文化功労者



洋画 やまもと 山本 貞

略歴 昭和32年 第11回二紀展「青い円」初入選 武蔵野美術学校(現・武蔵野美術大学)卒業 早稲田大学文学部美術専攻中退 第17回二紀展「邪宗祭(茜)」邪宗祭(翠)二紀賞 渡米 ニューヨークに滞在し、アート・スチューデントズ・リーグに留学(同42年まで) 第8回昭和会展「鉄棒の風景」優秀賞 第28回二紀展「アメリカ・記念日」文部大臣賞 第28回二紀展「アメリカ・記念日」文部大臣賞 理事長現 ※同24年一般社団法人へ移行) 第35回二紀展「ある時間(一)女の風景」菊華賞 同16年理事、同22年理事長現 ※同24年一般社団法人へ移行) 「地の光景」第15回宮本三郎記念賞 9年 新国立美術館展示施設(ナショナル・ギャラリー)(仮称) 設立準備委員会委員(同18年国立新美術館評議員現) 11年 「水辺の光景」第22回安田火災東郷青児美術館大賞 16年 第57回二紀展「少年のいる夏」日本芸術院賞 17年 横浜文化賞 19年 国立美術館運営委員(現) 22年 東京都美術館運営委員(現) 平成 4年



洋画 おおつ 大津 英敏

略歴 昭和40年 山口薫に師事 42年 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業(同44年大学院修了) 44年 第37回独立展「空一娘たち」初入選 45年 第38回独立展「想一踊り娘たち」東京哀歌」奨励賞 46年 第39回独立展「蹴まり」彼女の休日」独立賞(後一回) 48年 独立美術協会会員 「KAORI」第26回安井賞 平成 元 年 多摩美術大学造形表現学部教授(同19年造形表現学部長、理事、同26年名誉教授) 5年 「宙・そら」第11回宮本三郎記念賞 15年 朝美術文化振興協会理事 同22年理事長現 同26年公益財団法人へ移行) 「天と地と」第28回損保ジャパン東郷青児美術館大賞 17年 第73回独立展「朝陽巴里」日本芸術院賞 19年 第73回独立展「朝陽巴里」日本芸術院賞 26年 多摩美術大学教授退任記念「大津英敏展」(多摩美術大学美術館)



洋画
藤 森 兼 明
ふじ もり かね あき

略歴
昭和31年 第12回日展「庭先」初入選
昭和32年 第43回光風会展「T君の像」初入選
昭和33年 金沢美術工芸大学絵画専攻油画卒業
昭和34年 第12回日展「画室にて」特選(後1回)
昭和35年 光風会展評議員(平成16年理事、同21年常務理事、同27年副理事長現)
昭和36年 金沢美術工芸大学非常勤講師(同21年客員教授、同24年まで)
昭和37年 愛知県芸術文化選奨文化賞
昭和38年 第27回光風会展「ピサンチンの光」つばき賞
昭和39年 第27回光風会展「イスタンブールの青のオマージュ」辻水記念賞
昭和40年 第82回光風会展「パトモスの黙示」田村一男記念賞
昭和41年 第85回記念光風会展「パトモスの黙示」田村一男記念賞
昭和42年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和43年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和44年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和45年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和46年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和47年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和48年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和49年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和50年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和51年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和52年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和53年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和54年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和55年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和56年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和57年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和58年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和59年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和60年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和61年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和62年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
昭和63年 第33回日展「アドレシオン」パンタナサ」日展会員賞
平成14年 紺綬褒章(後2回)
平成15年 中日文化賞
平成16年 愛知県教育文化功労者
平成17年 北日本新聞文化賞
平成18年 紺綬褒章(後2回)



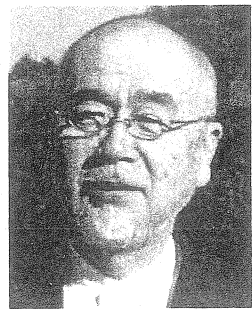
洋画
藪 野 の 健
やぶ の けん

略歴
昭和40年 第19回二紀展「丘の道」入選
昭和41年 早稲田大学大学院文学研究科美術史修了
昭和42年 マドリッドサンフェルナンド美術学校留学(同46年まで)
昭和43年 第19回シエル美術展「まちの門」大学のある町」三等
昭和44年 第10回昭和会展「小さな町にて」優秀賞
昭和45年 第31回二紀展「僕の小学校」「建築家の部屋」宮本賞
昭和46年 第21回安井賞展「僕の小学校」佳作賞
昭和47年 (社)二紀会委員(平成6年理事、同21年常任理事、同22年副理事長現 ※同24年一般社団法人へ移行)
昭和48年 第36回二紀展「遠い日の僕の村」菊華賞
昭和49年 武蔵野美術大学教授(同11年まで)
昭和50年 第46回二紀展「時を刻み、又時が」文部大臣賞
昭和51年 早稲田大学教授(同22年理工学術院基幹理工学部教授、同26年栄誉フェロー・名誉教授)
昭和52年 第62回二紀展「ある日アッシジの丘で」日本芸術院賞
昭和53年 早稲田大学会津八一記念博物館長(同24年まで)
昭和54年 早稲田大学大隈記念学術褒賞記念賞
昭和55年 府中市美術館館長
昭和56年 早稲田大学名譽博士



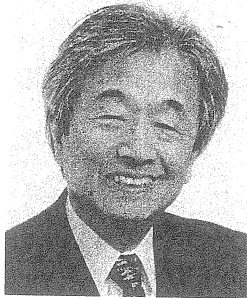
洋画
山 本 文 彦
やま もと ふみ ひこ

略歴
昭和33年 第12回二紀展「作品C」初入選
昭和34年 東京教育大学(現・筑波大学)教養専攻科美術専攻修了
昭和35年 山口大学教育学部講師(同44年助教授、同48年まで)
昭和36年 第21回二紀展「その時」同人努力賞(後1回)
昭和37年 第1回西日本美術展「空の見える部屋B」大賞
昭和38年 第14回安井賞展「語り」安井賞
昭和39年 第29回二紀展「子供の周辺」宮本賞
昭和40年 第30回記念二紀展「夢の中で」文部大臣賞
昭和41年 筑波大学芸術学系助教授(同60年教授、同62年芸術研究科長、平成7年芸術学系長、同60年評議員、同12年名誉教授)
昭和42年 (社)二紀会委員(同57年理事、同62年常任理事現、平成9年事務局長、同14年常任理事、同24年常務理事現 ※同24年一般社団法人へ移行)
昭和43年 第35回記念二紀展「休息の時Ⅱ」内閣総理大臣賞
昭和44年 「豊臣」第10回宮本三郎記念賞
昭和45年 (財)教育美術振興会理事(現 ※同24年公益財団法人へ移行)
昭和46年 (社)日本美術家連盟監事(同24年理事現 ※同24年一般社団法人へ移行)
昭和47年 第63回二紀展「樹想」恩賜賞・日本芸術院賞
昭和48年 茨城大学客員教授(同25年まで)
昭和49年 山本文彦展(佐久市立近代美術館主催)



洋画
佐藤 哲
(本名 佐藤 哲也)

略歴
昭和39年 第30周年記念東光展「石仏」文房堂賞
40年 第31回東光展「深沙大将」奨励賞
41年 大分大学芸学部美術科卒業
47年 第38回東光展「君子像」会友賞
50年 第41回東光展「あざみと壁かけ」会員賞
57年 第7回日展「人形のある静物」初入選
第14回日展「紫陽花の頃」特選(後1回)
平成9年 第29回日展審査員(後5回)
11年 (社)東光会常務理事(同23年理事長、同25年代表理事現任)
14年 (社)東光会常務理事(同25年理事現任) ※同24年公益社団法人へ移行
16年 70回記念東光展「ニコラス」森田賞
17年 第71回東光展「刻の移ろい」文部科学大臣賞
21年 第41回日展「ひととき」文部科学大臣賞
25年 第44回日展「夏の終りに」日本芸術院賞
27年 大分県功労者表彰(学術・文化振興)
年12月15日 日本芸術院会員



彫塑
神戸 峰男

略歴
昭和42年 武蔵野美術大学造形学部美術科卒業
43年 清水多嘉示に師事
49年 第4回日展「裸婦」初入選
50年 名古屋芸術大学美術学部彫刻講師(同57年助教、同63年教授、平成13年造形科教授、同15年から同20年・同22年美術学部学部長・大学院美術研究科科長、同27年名誉教授)
51年 第8回日展「裸婦」特選(後1回)
54年 岐阜県文化特別奨励賞
55年 岐阜県文化特別奨励賞
58年 第13回日展審査員(後4回)
平成8年 (社)日本彫刻会運営委員(平成20年理事、同24年委員長、同26年常務理事、同28年理事長現任) ※同22年公益社団法人へ移行
18年 現任同24年公益社団法人(移行)
19年 (社)日本彫刻会理事(同19年理事、同24年常務理事、同26年理事)
20年 新疆芸術学院客員教授
2018年 第38回日展「長風」文部科学大臣賞
23年 (社)日本彫刻会理事(同24年委員長、同26年常務理事現任)
24年 第39回日展「朝」第64回日本芸術院賞
25年 岐阜県芸術文化顕彰
26年 岐阜県芸術文化顕彰
27年 中日文化賞
年12月15日 日本芸術院会員
年12月15日 東海テレビ文化賞
年12月15日 可児市民栄誉賞
年12月15日 (社)N.A.U.S代表理事(現)



詩歌
鷹羽 狩行
(本名 高橋 行雄)

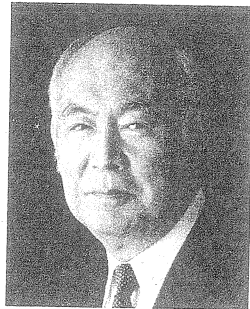
略歴
昭和28年 中央大学法学部卒業
41年 句集「誕生」俳人協会賞
42年 句集「平遠」芸術選奨文部大臣新人賞
43年 毎日新聞俳壇選者(現)
44年 毎日新聞俳壇選者(現)
45年 俳人協会全国俳句大会選者(現)
46年 俳人協会理事(平成元年常務理事、同5年理事長、同14年会長現任) ※同24年公益社団法人へ移行
47年 N.H.K.学園俳句大会選者(現) ※同60年よりN.H.K.俳句大会、同62年よりN.H.K.学園全国俳句大会、平成11年よりN.H.K.全国俳句大会に名称変更
48年 国際俳句交流協会理事(同8年常務理事、同14年顧問現任)
49年 国民文化祭俳句大会選者(現)
50年 伊勢神宮親月会俳句部門選者(現)
51年 (社)日本文藝家協会評議員(同12年理事、同20年常務理事現任)
52年 文化関係者文部大臣表彰
53年 日本現代詩歌文学館振興会理事(同24年常任理事、同27年副会長現任)
54年 句集「十三星」、海外吟句集「異灯集」毎日芸術賞
55年 句集「十五峰」詩歌文学館賞
56年 句集「十五峰」詩歌文学館賞
57年 「俳句の振興と普及に貢献」神奈川文化賞
平成14年 「長年にわたる俳人としての業績」日本芸術院賞
年12月15日 日本芸術院会員
年12月15日 勲四等旭日小綬章



詩歌
よし
ます
増
剛
造

略
歴

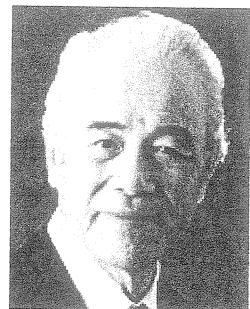
昭和38年 慶應義塾大学文学部国文科卒業
詩集「熱風」Chourei shou 藤村記念歴程賞
詩集「黄金詩篇」高見順賞
高見順賞選考委員(同60年まで、平成21年から同26年まで)
詩集「オシリス」石ノ神「現代詩花椿賞」
詩集「螺旋歌」詩歌文学館賞
「NHKハート展」詩の選考委員(現)
萩原朔太郎賞選考委員(同17年まで、同23年現)
「雪の島」あるいは「エミリーの幽霊」芸術選奨文部大臣賞
現代詩花椿賞選考委員(同17年まで)
「表紙 on the page」毎日芸術賞
(財)高見順文学振興会理事(同25年理事長現 ※同25年公益財団法人へ移行)
福生市民栄誉章
慶應義塾大学「三田文学会」理事長(現)
「長年にわたって広い領域で詩の可能性を追求した業績」恩賜賞・日本芸術院賞
11月15日 日本芸術院会員
紫綬褒章
旭日小綬章
文化功労者
平成25年



洋楽(チエロ)
つ
つ
み
堤

略
歴

昭和31年 文化放送音楽賞
日本音楽コンクール1位並びに特賞
カザイン「国際音楽コンクール」1位(ハンガリー)
「ミュンヘン国際音楽コンクール」2位(1位なし)
カナダ「西オンタリオ大学」アーティスティック・レジデンス(同49年助教、同50年准教授、同59年まで)
鳥井音楽賞(現サントリ音楽賞、同59年まで)
ウツリ音楽賞(現サントリ音楽賞、同59年まで)
16期「国立音楽大学」教授(平成10年より特任教授に呼称変更、同レコード・ノイカデミー賞並びに芸術祭優秀賞)
米田イリノイ大学教授(同63年まで)
モビル音楽賞
米田イリノイ大学教授(平成18年まで)
「日本音楽協会」理事(同27年理事長現 ※同24年公益社団法人へ移行)
日本チエロ協会会長(現)
中島健蔵音楽賞最優秀賞
(財)サントリ音楽財団理事長(同21年より組織改編、公益財団法人)
「島国音楽祭」音楽財団代表理事(現)
「聯合音楽祭」音楽財団代表理事(現)
「サントリホール」館長(現) ※同24年一般財団法人へ移行)
鹿兒島県民表彰(現)
11月15日 日本芸術院会員
文化庁文化審議会委員(同23年まで)
「財」日本芸術文化振興会芸術文化振興基金運営委員会運営委員
T・H・ベントン・ミューラルメタル(米田インディアナ大学)
兵庫県養父市特別功労者
紫綬褒章
文化功労者
平成25年



洋楽(声乐)
くり
ば
よし
の
栗
林
義
信

略
歴

昭和31年 日本音楽コンクール声乐部門第一位
東京藝術大学音楽学部声乐科卒業
文化放送音楽賞
藤原歌劇団公演「トスカ」のスカルピニア役でオペラデビュー
ミラノ・スカラ座「研究員」
「藤原歌劇団」公演「トスカ」の歌唱・演技「毎日音楽賞」
「オペラ」国際音楽コンクール金賞
「オペラ」国際音楽コンクール「ギンギスカン」役「毎日芸術賞」
東京音楽大学教授(平成16年名誉教授)
「声楽家としての優れた歌唱・演技の成果など」鳥井音楽賞(現サントリ音楽賞)
514947年 二期会オペラ振興会(現「東京二期会」)評議員(平成10年理事、同10年理事長、同22年まで)
「財」伊協会理事(平成19年評議員、同22年まで)
「オペラ公演およびリサイタルの成果」芸術選奨文部大臣賞
「カルメン」(修禪寺物語)「シモン・ボツカネグラ」におけるタートルロールの成果「ジロー・オペラ賞オベラ大賞」
「財」日本演劇連盟理事(同23年まで)
「財」日本演劇連盟理事(同25年常任理事現 ※同24年公益社団法人へ移行、同16年会長現)
「財」新国立劇場運営財団オペラ相談役(同16年まで)
「オペラ界での活躍と長年の功績」恩賜賞・日本芸術院賞
「財」五島記念文化財団評議員(同24年理事現 ※同24年公益財団法人へ移行)
11月15日 日本芸術院会員
紫綬褒章
平成25年